

1. 概要

Reactで表形式とグラフ（折れ線、棒）を使ってデータを表示するアプリを作る

2. 目的

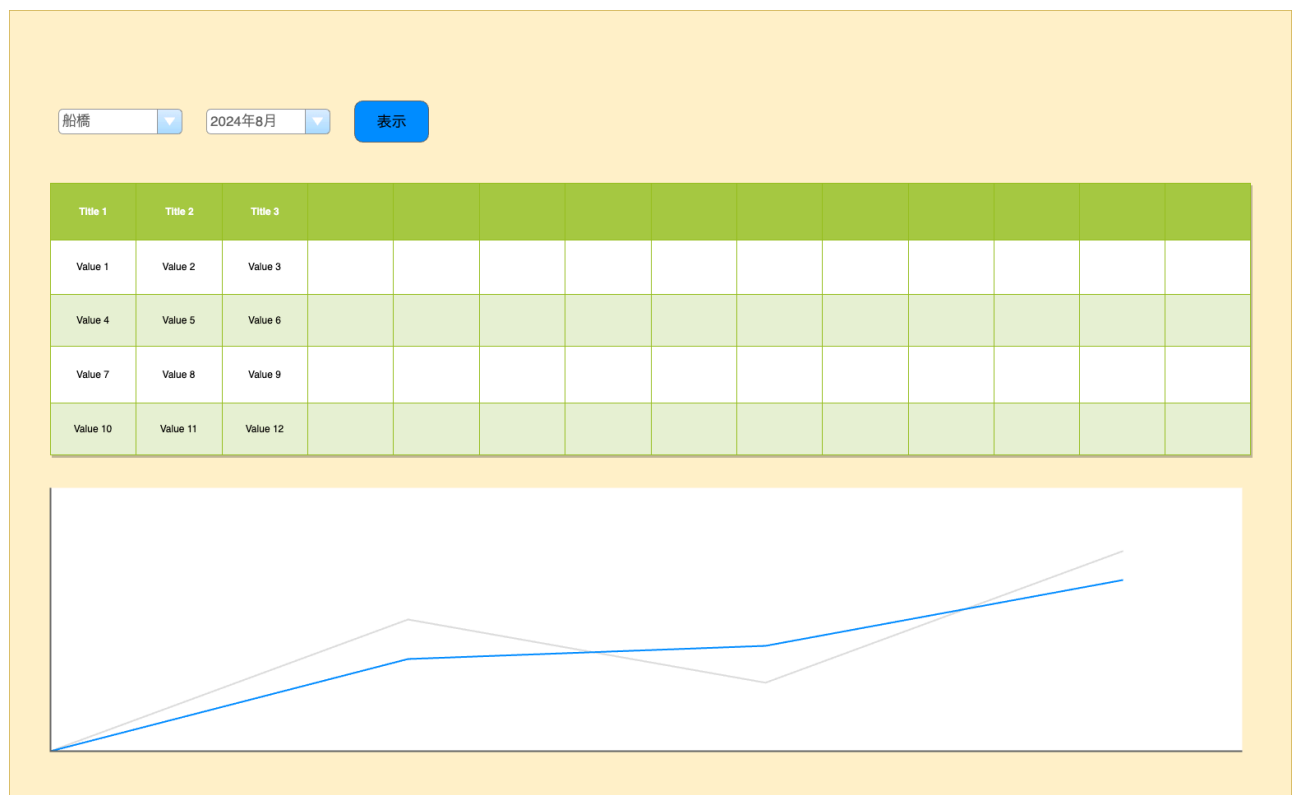
概要のアプリを実装とした場合のアーキテクチャやコードを検証するため

3. 検証対象とするフレームワーク

- [Astro](#) @4.15.1/@5.0
- [Next.js](#)

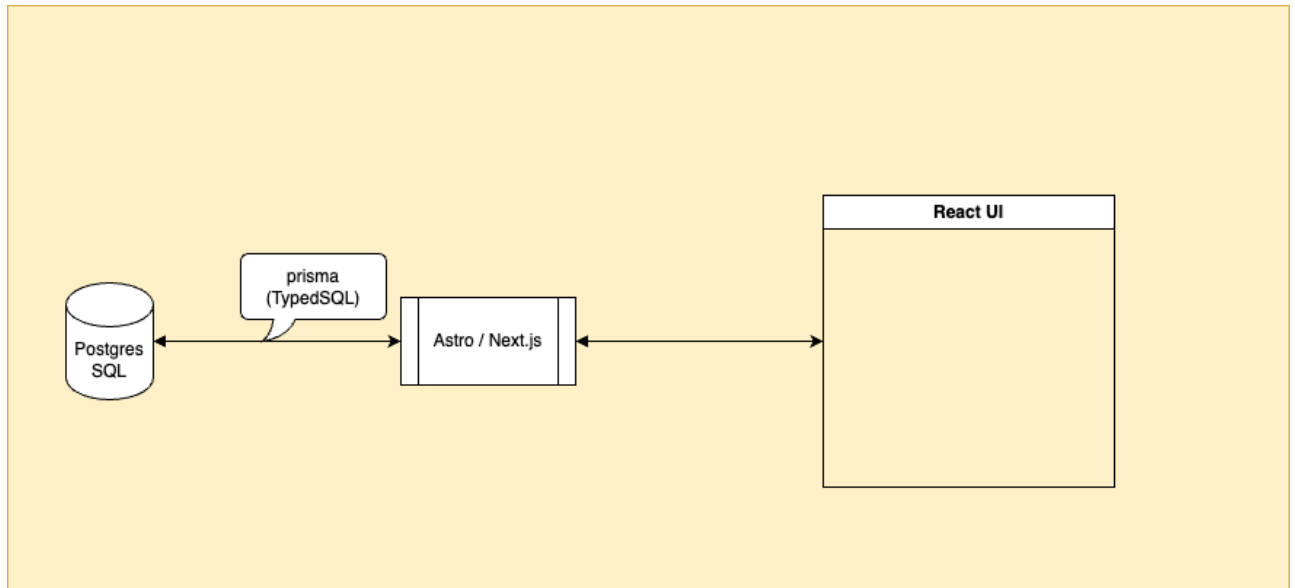
4. 機能

都市と年月を選択し、表示ボタンをクリックすると、選択した都市の気象データが表形式で表示され、変化がグラフでわかる



5. アーキテクチャ

データベースは、PostgreSQLを利用し、Prismaを介して接続する



6. 参考

- Astro
 - [Use Bun with Astro](#)
 - [Add Integrations](#)
 - [@astrojs/react](#)
- Next.js
 - [Build an app with Next.js and Bun](#)
- PostgreSQL
 - [Vercal Postgres](#)
 - [@vercel/postgres](#)
- Prisma
 - [TypedSQL](#)
- MySQL
 - [Next.js Prisma Azure MySQL Starter](#)
 - [MySQL Connector](#)